

## 地場産業および伝統的工芸品についてのアンケート結果

県では、「近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する条例」を平成28年3月に施行し、地場産業や伝統的工芸品を支援する様々な事業を行っています。

本県の地場産業と伝統的工芸品について、県民の皆さんに、現状をどの程度知っていただいているのか、またどの程度浸透しているのかを把握するため、経年による変化を把握することを目的としてアンケート調査を実施しました。

★調査時期：令和3年12月

★対象者：県政モニター296人

★回答数：233人（回収率78.7%）

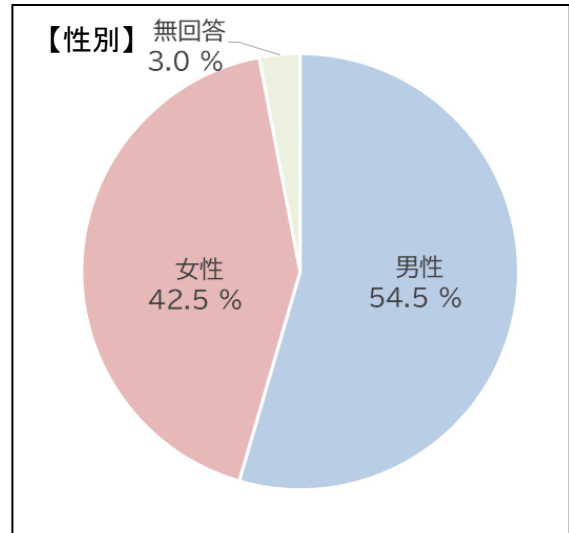
★担当課：モノづくり振興課

（※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。）

### 【属性】

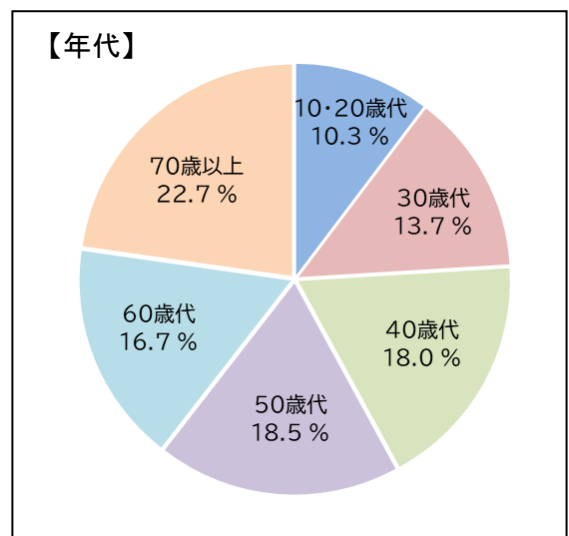
#### ◆性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	127	54.5
女性	99	42.5
無回答	7	3.0
合計	233	100.0



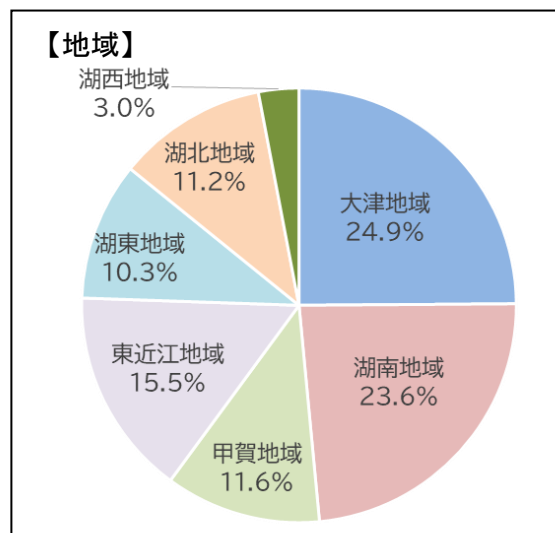
#### ◆年代

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	24	10.3
30歳代	32	13.7
40歳代	42	18.0
50歳代	43	18.5
60歳代	39	16.7
70歳以上	53	22.7
合計	233	100.0



◆地域

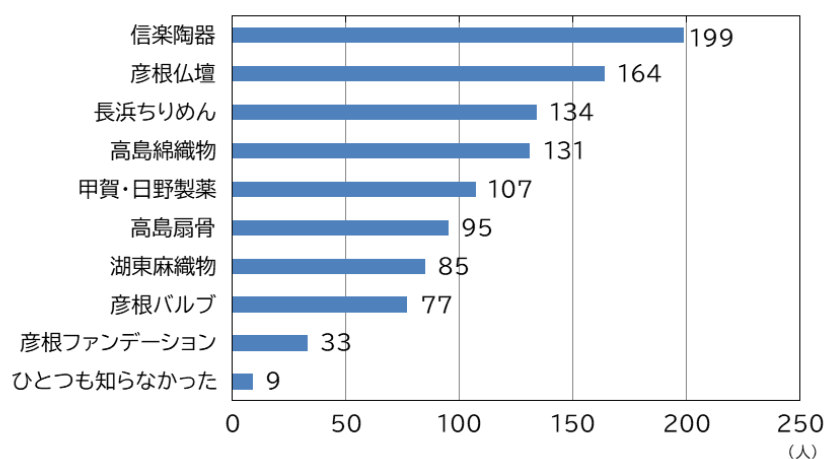
項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	58	24.9
湖南地域	55	23.6
甲賀地域	27	11.6
東近江地域	36	15.5
湖東地域	24	10.3
湖北地域	26	11.2
湖西地域	7	3.0
合計	233	100.0



☆地場産業について

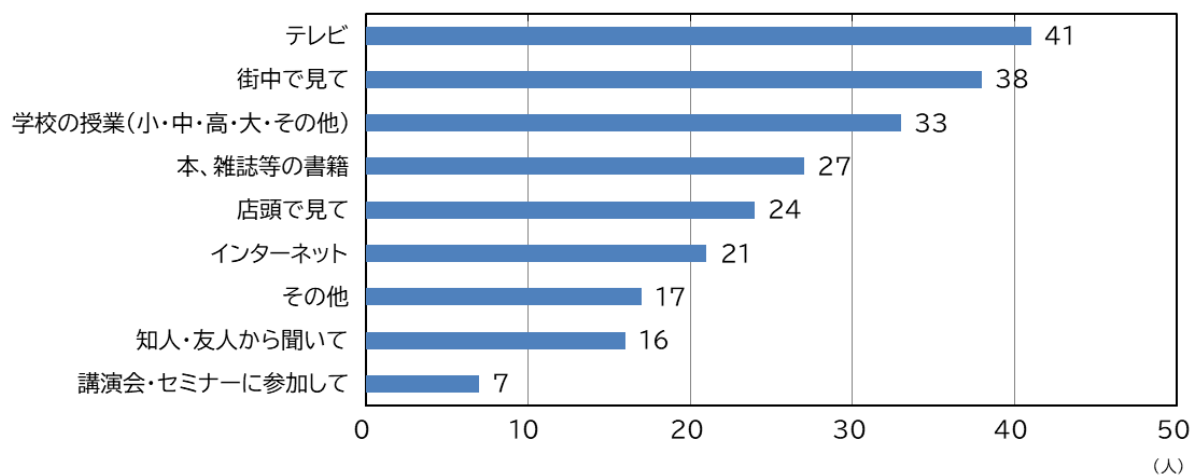
問1 滋賀県には現在、下記9つの地場産業があります。あなたが、地場産業であることを知っていたものを選択してください。(「ひとつも知らなかった(このアンケートで初めて知った)」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも。n=233)

項目	人数(人)	割合(%)
信楽陶器	199	85.4
彦根仏壇	164	70.4
長浜ちりめん	134	57.5
高島綿織物	131	56.2
甲賀・日野製菓	107	45.9
高島扇骨	95	40.8
湖東麻織物	85	36.5
彦根バルブ	77	33.0
彦根ファンデーション	33	14.2
ひとつも知らなかった	9	3.9



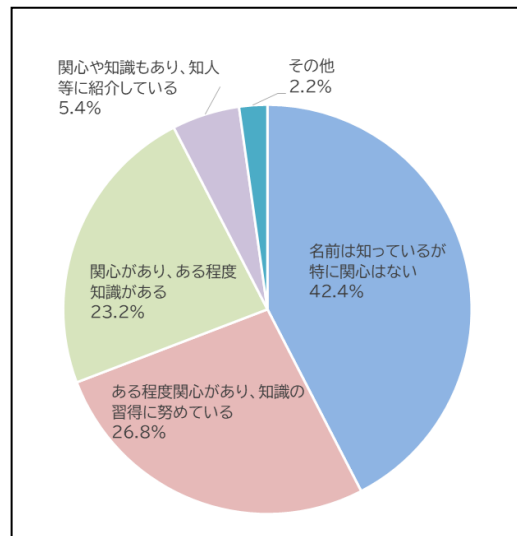
問2 問2 問1で1～9のいずれかを選択された方におたずねします。地場産業を知ったきっかけは何ですか。(回答チェックは1つだけ。n=224)

項目	人数(人)	割合(%)
テレビ	41	18.3
街中で見て	38	17.0
学校の授業(小・中・高・大・その他)	33	14.7
本、雑誌等の書籍	27	12.1
店頭で見て	24	10.7
インターネット	21	9.4
その他	17	7.6
知人・友人から聞いて	16	7.1
講演会・セミナーに参加して	7	3.1
合計	224	100.0



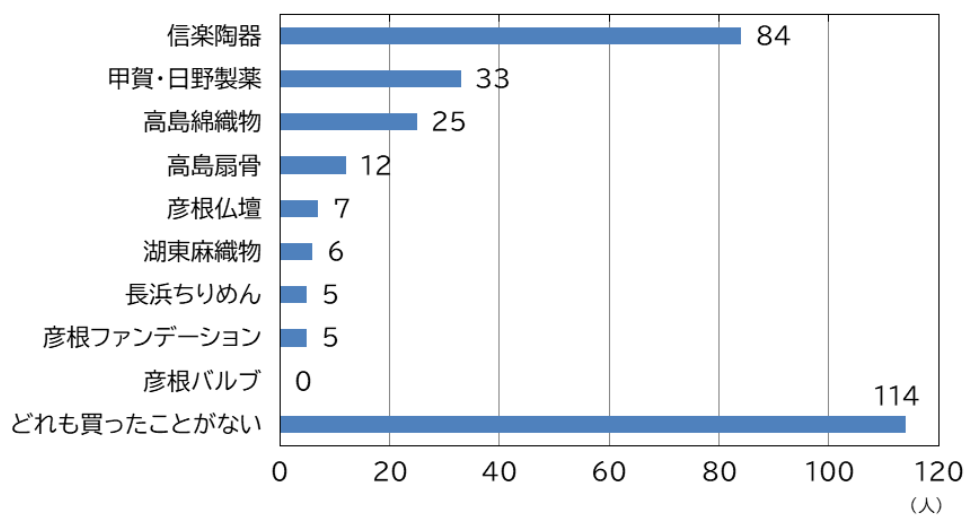
問3 問1で1～9のいずれかを選択された方におたずねします。地場産業に対する関心、知識はどの程度ですか。(回答チェックは1つだけ。n=224)

項目	人数(人)	割合(%)
名前は知っているが特に興味はない	95	42.4
ある程度関心があり、知識の習得に努めている	60	26.8
関心があり、ある程度知識がある	52	23.2
関心や知識もあり、知人等に紹介している	12	5.4
その他	5	2.2
合計	224	100.0



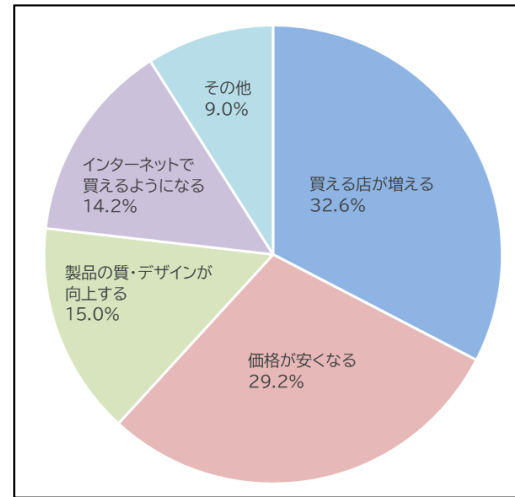
問4 この3年の間（平成30年12月～令和3年12月）に地場産業の商品を買いましたか。（「どれも買ったことがない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも。n=233）

項目	人数（人）	割合（%）
信楽陶器	84	36.1
甲賀・日野製菓	33	14.2
高島綿織物	25	10.7
高島扇骨	12	5.2
彦根仏壇	7	3.0
湖東麻織物	6	2.6
長浜ちりめん	5	2.1
彦根ファンデーション	5	2.1
彦根バルブ	0	0.0
どれも買ったことがない	114	48.9



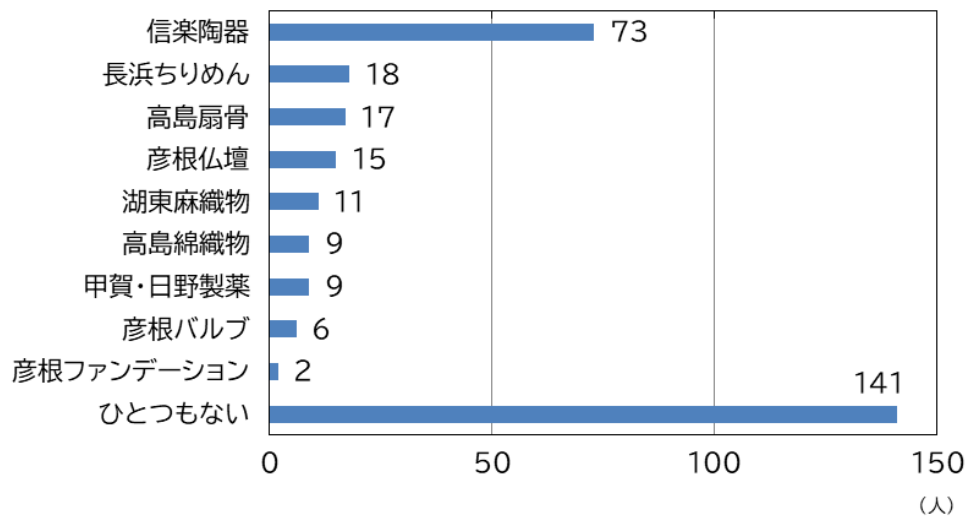
問5 地場産業の商品がどのようになれば買おうと思いますか。一番あてはまるものをお答えください。(回答チェックは1つだけ。n=233)

項目	人数(人)	割合(%)
買える店が増える	76	32.6
価格が安くなる	68	29.2
製品の質・デザインが向上する	35	15.0
インターネットで買えるようになる	33	14.2
その他	21	9.0
合計	233	100.0



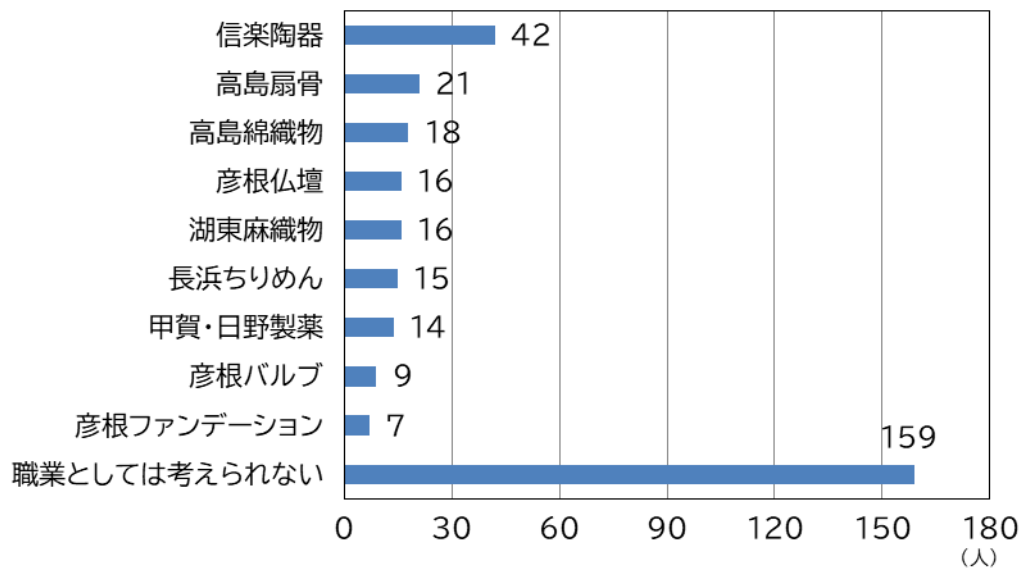
問6 今までに、地場産業の体験会や見学会、催事や展示会、講演会やセミナーに参加されたことがありますか。(「ひとつもない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも。n=233)

項目	人数(人)	割合(%)
信楽陶器	73	31.3
長浜ちりめん	18	7.7
高島扇骨	17	7.3
彦根仏壇	15	6.4
湖東麻織物	11	4.7
高島綿織物	9	3.9
甲賀・日野製菓	9	3.9
彦根バルブ	6	2.6
彦根ファンデーション	2	0.9
ひとつもない	141	60.5



問7 地場産業の中で、職業として携わってみたいと思うものがありますか。（「職業としては考えられない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも。n=233）

項目	人数（人）	割合（％）
信楽陶器	42	18.0
高島扇骨	21	9.0
高島綿織物	18	7.7
彦根仏壇	16	6.9
湖東麻織物	16	6.9
長浜ちりめん	15	6.4
甲賀・日野製菓	14	6.0
彦根バルブ	9	3.9
彦根ファンデーション	7	3.0
職業としては考えられない	159	68.2





問8 問7の理由をお聞かせください。(職業として携わってみたい理由、もしくは職業としては考えられない理由)(抜粋)

○職業として携わってみたい理由

- ・手に職がつく伝統工芸の職業訓練をしたい。
- ・小売業ですでに高島ちぢみの商品などを販売している。それ以外に扱いのないものでも取扱は可能だと思うので。
- ・地元の伝統文化や工芸に興味があるが、難しそうなので躊躇してしまう。
- ・地域貢献の一環として事業視点でのアドバイザー役ができれば。
- ・仏壇内の飾り職があれば携わりたいと昔から思っていた。
- ・伝統産業に対して、昔から続いている技術に惹かれるから。
- ・モノづくりの面白さも伝わるし、これから先の時代に伝えていく技術だと思う。また、滋賀県の特産として国際的にも勝負できると思う。
- ・魅力的なものだと思うので。
- ・滋賀県の文化や産業をアピールできる会社に就職できたら、すごく嬉しい。
- ・地元民として、もっと信楽焼を広めたいと感じるから。
- ・ものづくりが好きなので、楽しみながら仕事ができそうだから。
- ・扇子が好きなので関わってみたい。

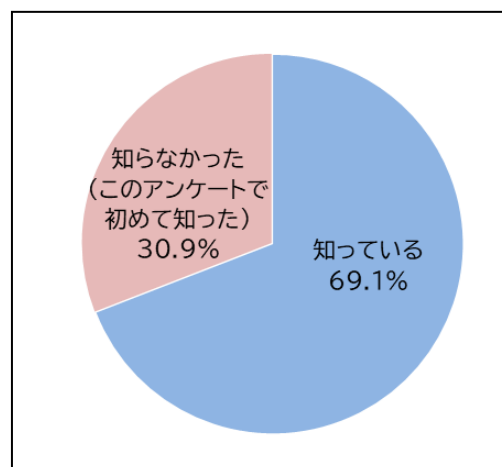
○職業として携わりたくない理由

- ・特別な技術が必要だと思うので。
- ・自分にとって身近なものだと感じられないから。
- ・年齢的に定年が近いこともあるが、そこまで深く興味がないため。
- ・技術の習得が大変。プロになるには相当な技量が必要だし、習得時間もかなり必要。
- ・「信楽焼体験教室」で一時間ほどかけてお皿を作り焼いてもらったが、形造るだけでも大変な作業であり、焼き上げるのは更に数倍の作業と考えられるので、職業として携わるのはとても無理と考えられる。
- ・陶芸を勉強中であるが、年齢は後期高齢者になっているため、職業としてよりも生きがいや生涯を通しての趣味として考えている。
- ・今の生活の中で、職業としてかかわりたいほどに関心があるものがない。(他のことにかかわるだけの時間的余裕がない。)
- ・経済的に職業として成り立つだけの収入を得られるのか疑問であり、技術の習得に多大な時間がかかりそうなおため。また「環境の変化にあわせて産業が変化できるか」、「その変化によって自分が長時間かけて習得した技術が無駄になるのではないか」という心配がある。
- ・身近に無いし、労働条件も悪そう。
- ・素敵だと思う反面、自分に自信がないので、宣伝したり技術を身につけるのは難しそうなので。

☆伝統的工芸品について

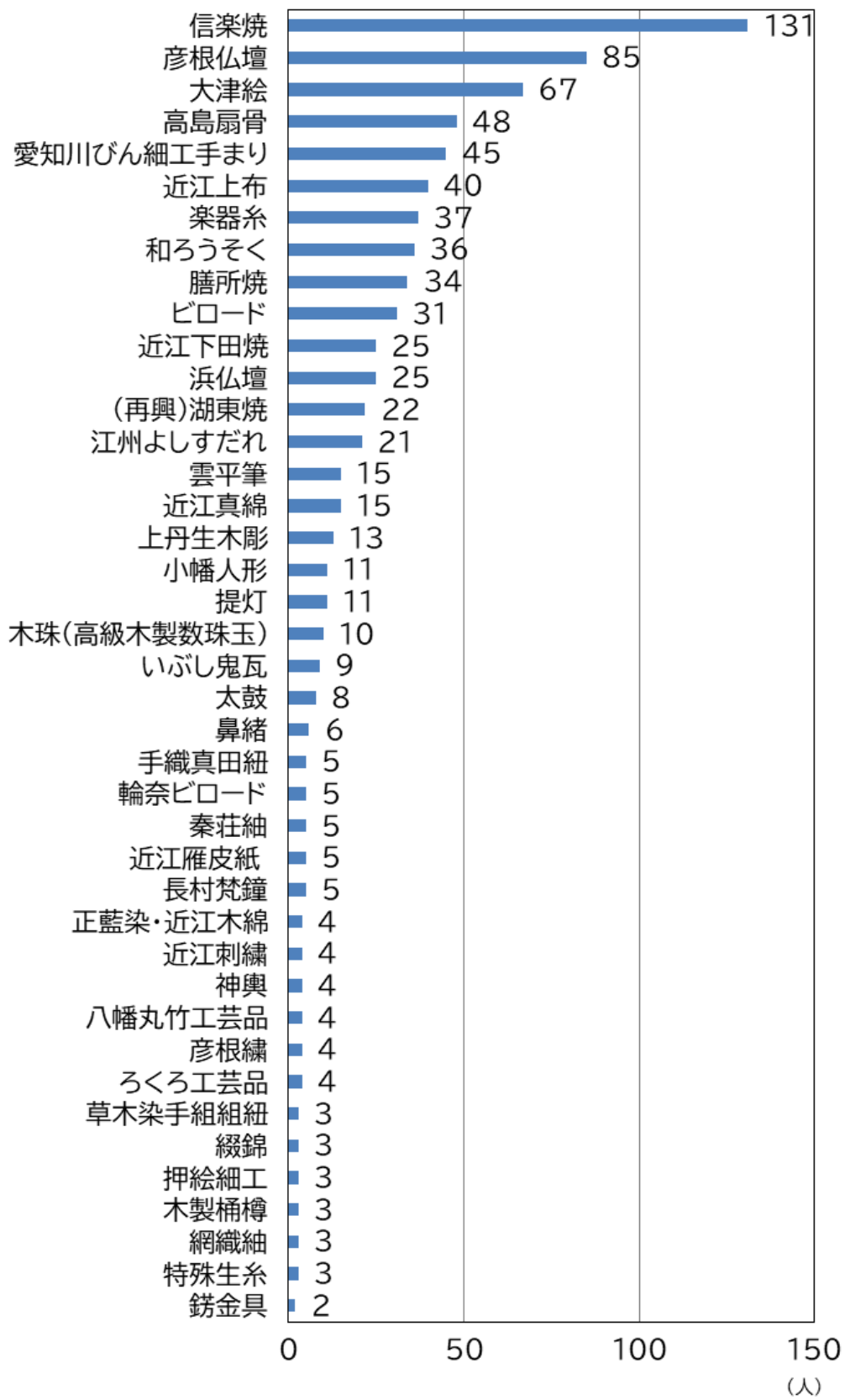
問9 滋賀県には現在 41 品目の伝統的工芸品がありますが、知っていましたか。(回答  
チェックは1つだけ。n=233)

項目	人数(人)	割合(%)
知っている	161	69.1
知らなかった (このアンケート で初めて知った)	72	30.9
合計	233	100.0



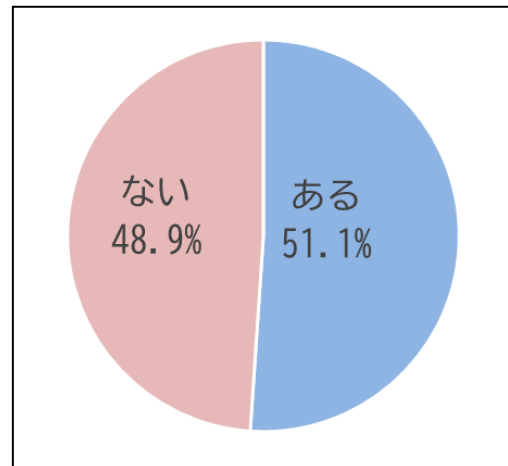
「知っている」と回答いただいた方は、下記の「滋賀県の伝統的工芸品一覧表」から知  
っているものの番号を記載してください。(複数回答可。n=161)

項目	人数(人)	割合(%)	項目	人数(人)	割合(%)
信楽焼	131	81.4	太鼓	8	5.0
彦根仏壇	85	52.8	鼻緒	6	3.7
大津絵	67	41.6	手織真田紐	5	3.1
高島扇骨	48	29.8	輪奈 <small>(わな)</small> ビロード	5	3.1
愛知川びん細工手まり	45	28.0	秦荘紬 <small>(はたしょうつむぎ)</small>	5	3.1
近江上布	40	24.8	近江雁皮紙	5	3.1
楽器系	37	23.0	長村梵鐘 <small>(おさむらぼんしょう)</small>	5	3.1
和ろうそく	36	22.4	正藍染 <small>(しょうあいぞめ)</small> ・近江 木綿	4	2.5
膳所焼	34	21.1	近江刺繍	4	2.5
ビロード	31	19.3	神輿	4	2.5
近江下田焼	25	15.5	八幡丸竹工芸品	4	2.5
浜仏壇	25	15.5	彦根繻 <small>(ひこねぬい)</small>	4	2.5
(再興)湖東焼	22	13.7	ろくろ工芸品	4	2.5
江州よしすだれ	21	13.0	草木染手組組紐 <small>(くさきぞ めてぐみくみひも)</small>	3	1.9
雲平筆 <small>(うんぺいひで)</small>	15	9.3	綴錦 <small>(つづねにしき)</small>	3	1.9
近江真綿	15	9.3	押絵細工	3	1.9
上丹生木彫	13	8.1	木製桶樽 <small>(もくせいおけだる)</small>	3	1.9
小幡人形	11	6.8	網織紬 <small>(あみおりつむぎ)</small>	3	1.9
提灯	11	6.8	特殊生糸	3	1.9
木珠(高級木製数珠玉)	10	6.2	銚金具 <small>(かざりかなぐ)</small>	2	1.2
いぶし鬼瓦	9	5.6			



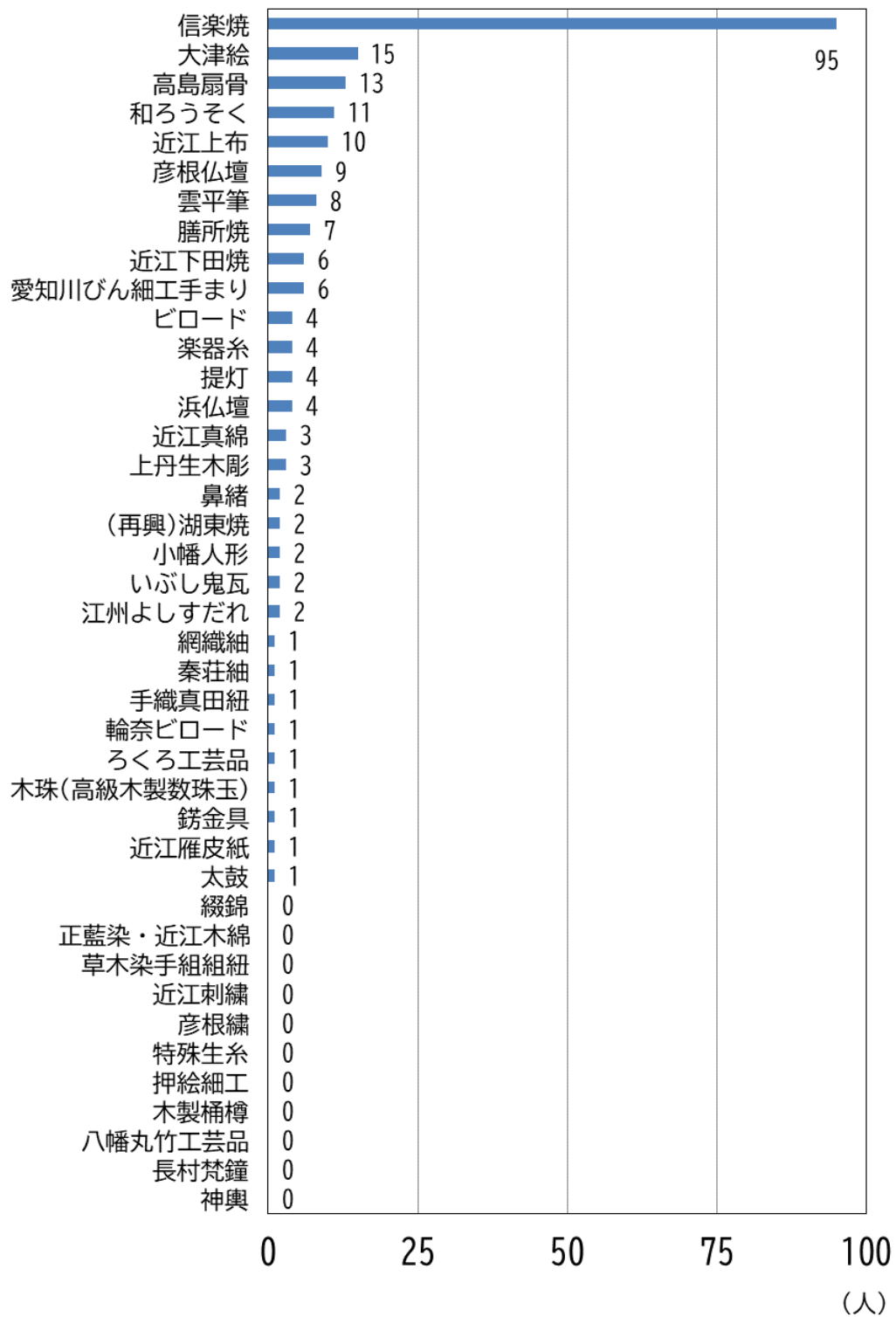
問 10 今までに県内の伝統的工芸品を購入したことがありますか。(回答チェックは1つだけ。n=233)

項目	人数(人)	割合(%)
ある	119	51.1
ない	114	48.9
合計	233	100.0



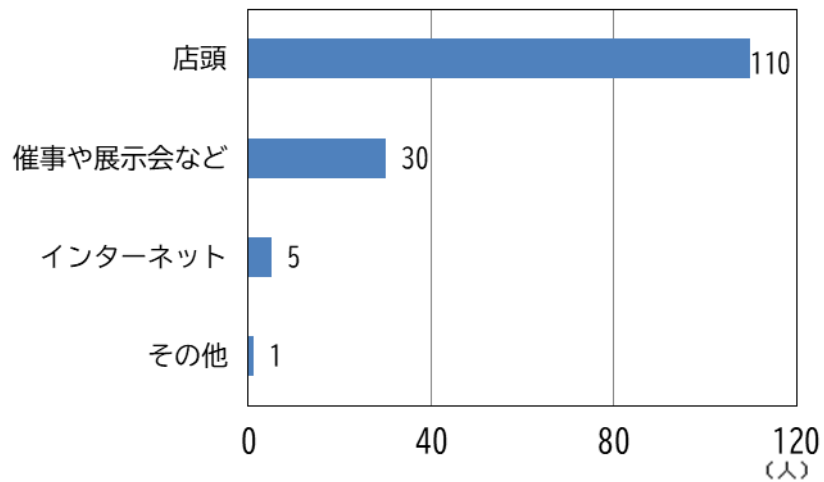
問 11 問10で「ある」と回答された方におたずねします。どの伝統的工芸品を購入されましたか。(複数回答可。n=119)

項目	人数(人)	割合(%)	項目	人数(人)	割合(%)
信楽焼	95	79.8	網織紬 <small>(あみおりつむぎ)</small>	1	0.8
大津絵	15	12.6	秦荘紬 <small>(はたしょうつむぎ)</small>	1	0.8
高島扇骨	13	10.9	手織真田紐	1	0.8
和ろうそく	11	9.2	輪奈 <small>(わな)</small> ビロード	1	0.8
近江上布	10	8.4	ろくろ工芸品	1	0.8
彦根仏壇	9	7.6	木珠 <small>(高級木製数珠玉)</small>	1	0.8
雲平筆 <small>(うんぺいふで)</small>	8	6.7	鍔金具 <small>(かざりかなぐ)</small>	1	0.8
膳所焼	7	5.9	近江雁皮紙	1	0.8
近江下田焼	6	5.0	太鼓	1	0.8
愛知川びん細工手まり	6	5.0	綴錦 <small>(つづれにしき)</small>	0	0.0
ビロード	4	3.4	正藍染 <small>(しょうあいぞめ)</small> ・近江木綿	0	0.0
楽器系	4	3.4	草木染手組組紐 <small>(くさきぞめてぐみくみひも)</small>	0	0.0
提灯	4	3.4	近江刺繍	0	0.0
浜仏壇	4	3.4	彦根繻 <small>(ひこねぬい)</small>	0	0.0
近江真綿	3	2.5	特殊生糸	0	0.0
上丹生木彫	3	2.5	押絵細工	0	0.0
鼻緒	2	1.7	木製桶樽 <small>(もくせいおけだる)</small>	0	0.0
(再興)湖東焼	2	1.7	八幡丸竹工芸品	0	0.0
小幡人形	2	1.7	長村梵鐘 <small>(おさむらぼんしょう)</small>	0	0.0
いぶし鬼瓦	2	1.7	神輿	0	0.0
江州よしすだれ	2	1.7			



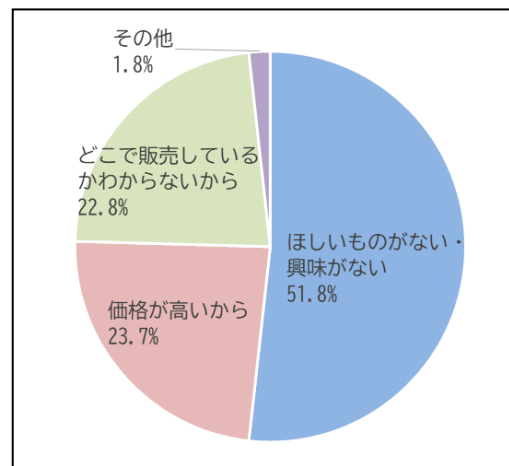
問 12 問 10 で「ある」と回答された方におたずねします。どこで購入されましたか。  
 (回答チェックはいくつでも。n=119)

項 目	人数 (人)	割合 (%)
店頭	110	92.4
催事や展示会など	30	25.2
インターネット	5	4.2
その他	1	0.8



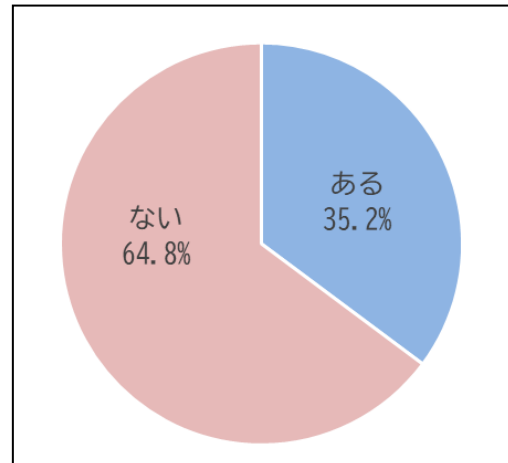
問 13 問 10 で「ない」と回答された方におたずねします。購入したことがない理由で、一番あてはまるものを教えてください。(回答チェックは1つだけ。n=114)

項目	人数 (人)	割合 (%)
ほしいものがない・興味がない	59	51.8
価格が高いから	27	23.7
どこで販売しているかわからないから	26	22.8
その他	2	1.8
合計	114	100.0



問 14 今までに県内で開催された工芸品展を見に行ったことはありますか。(回答チェックは1つだけ。n=233)

項 目	人数 (人)	割合 (%)
ある	82	35.2
ない	151	64.8
合計	233	100.0



問 15 その他、地場産業および伝統的工芸品に関して御意見等がございましたらお聞かせください。(抜粋)

- 何らかの機会に目につくことが増えることが重要と思われれます。なんでもネットに頼るのではない取り組みがこれから特に重要になると考えます。
- 伝統産業を地域産業に活かすこと、未来に残すことはとても大切なことです。後継者の育成や、金銭的な補助などの政策をお願いします。
- 装飾品や家具として大切であり、日常生活で使用する道具として重要な役割も果たしている。一度手に入れば一生使えるものもあり、また子孫に引き継いで使用できる立派で丈夫なものもある。だから高価であっても購入する価値があるものが多い。滋賀県には多くの貴重な工芸品があり、その産業を守っていかなければならないと思う。
- 地場産業は、観光のためのものというイメージで日常に溶け込んでいない。
- 子どもが小学校で伝統工芸品について学習をしています。信楽焼は地元の人には名前を知っていますが、歴史や特色等は知らない子供が多いようです。じっくり学びながら地元の伝統工芸品について知識を広げ、後に他の人にも伝えてほしいと思います。
- 先ず、県民が「滋賀県産品」であることを知って頂くことが肝要と考えます。コロナ収束後の多種多様なイベント会場で、又は工場見学等で「地場産業」等を再発見して頂ければ、拡大するものと思います。
- 伝統的工芸品の魅力を知っている人は少ないと思う。アピール不足では？
- 伝統工芸品は必要であり、後世に伝えていくべき物とは考えるが、日々の生活において、その必要性を感じない。
- とくかく、まじめで地味過ぎ。購買意欲がそそられるものがない。PRを含めて販促の方法がイマイチ。いつまでも伝統工芸だとか地場産にこだわらずに、脱皮すべき。
- 残念ながら時代に合わなくなったものも見受けられる。伝統として、物を残すのか技術を残すのか割り切って支援しないと、指定された会社も、今後、事業をどうするか困るのでは？
- 工芸の技術伝承は大切なことは理解できるが、商売として成り立たないと、継続は困難であろう。製品の需要があれば、補助や支援で、継続は出来るだろうが、そうでないものは、博物館で、できる限り保存するのが、精一杯ではないか。